



OMAMORI ARTMAKE

社団概要と がん医療アートメイクのご紹介



一般社団法人
全日本がん脱毛医療アートメイク



一般社団法人 全日本がん脱毛医療アートメイク 概要



OMAMORI ARTMAKE



❁ 社団理念

アピアランスケアとしてのがん医療アートメイクの認知を広め、
がん患者さんが全国どこでもがん医療アートメイクの情報や安全な施術を受けられるような環境を作る。

❁ MISSION

脱毛に悩む患者さまを笑顔に
抗がん剤治療を行う患者さまに勇気を

❁ VISION

- 1.ご自身の生まれもった表情が病気で負けないように。
がん医療アートメイクが、抗がん剤治療を受ける方の選択の一つになること。
2. 髪の毛の脱毛対策には医療用ウィッグの案内があるように、病院で診断を受けたと同時に、眉の脱毛対策として
「がん医療アートメイク」の情報を取得できるような環境を創ること。
- 3.がん患者さまが安心して施術を受けられるよう、高度な技術、豊富な経験と知識を持つ
おももり認定アートメイク看護師が全国にしているようにすること。

❁ VALUE

- ・アートメイク技術力の向上
- ・個の尊重
- ・新しい医療貢献への挑戦

弊団の活動目的



OMAMORI ARTMAKE



❀ 目的

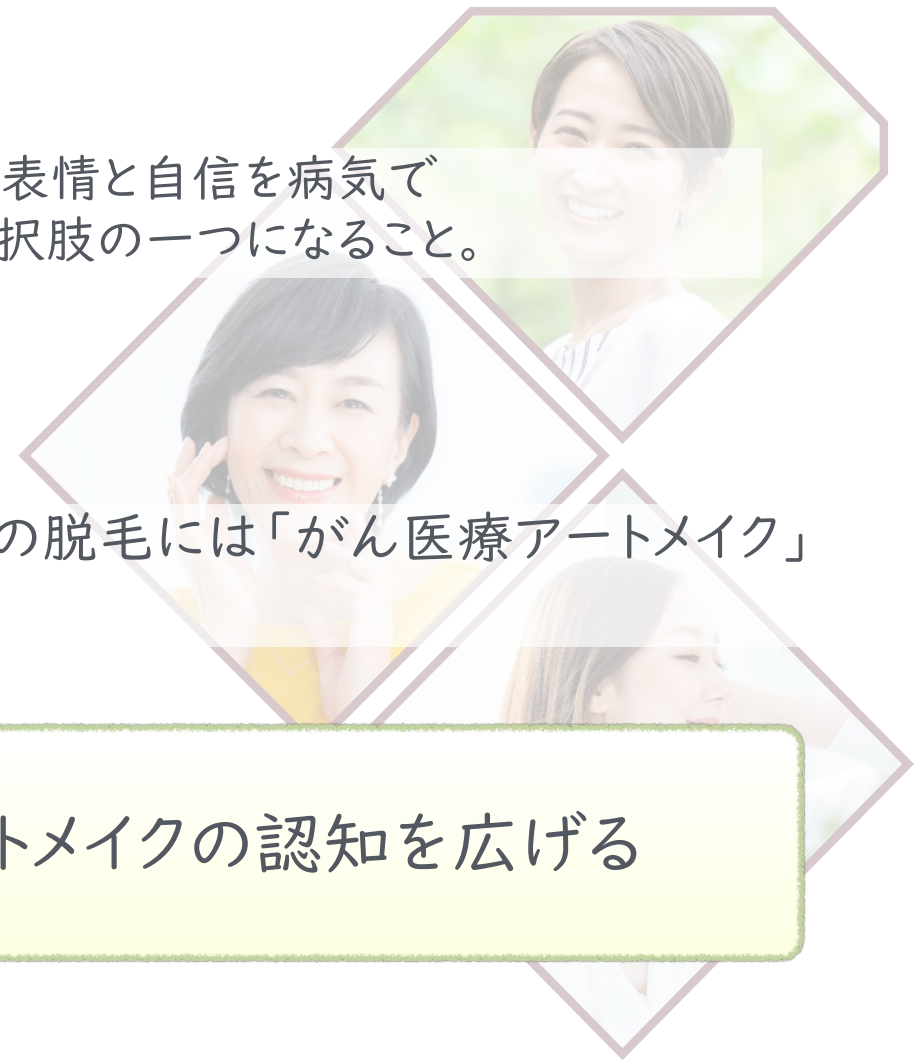
患者様の「笑顔」を守りたい

抗がん剤治療を受ける方が、ご自身の生まれもった表情と自信を病気で失わないための手段として「医療アートメイク」が選択肢の一つになること。

新しい「当たり前」を創る

毛髪脱毛に医療用ウィッグがあるように、眉等の脱毛には「がん医療アートメイク」があるという環境を創ること。

アピアランスケアとしての医療アートメイクの認知を広げる



弊社の取組みと実績



OMAMORI ARTMAKE



主な取組み

患者さまへ

▶ WEB、SNSによるがん医療アートメイクに関する技術やその他関連情報の提供
がん医療アートメイクに関する無料相談受付や、実施クリニック及び認定看護師の紹介

医療従事者・医療施設へ

▶ 学会出展・講演会にて近年の医療アートメイクの安全性や正しい知識、
アピアランスケアの重要性等の情報発信・認知拡大活動
▶ 全国の医療施設へのパンフレット設置によるがん医療アートメイク情報の普及活動



弊社団の取組みと実績



OMAMORI ARTMAKE



おまもりアートメイクのウェブサイト

がん治療に伴う眉毛やまつ毛の脱毛によって生じる心理的な苦痛を軽減するための
“がん医療アートメイク”に関する情報を提供しています。

本サイトはがん患者さんの外見に対する自信を取り戻し、日々の生活を少しでも明るくするためのサポートを行っており、がん医療アートメイクの技術やその関連する情報を紹介しています。







投稿49件 フォロー195人 フォロー中87人

おまもりアートメイク | アビアランスケア | 抗がん剤副作用対策
 健康・美容

＼「自分らしさ」を守り、がん治療と向き合う／

- ◆副作用の眉脱毛に医療アートメイクという選択技を 
- ◆外見の変化と心を支援する  アビアランスケア
- ◆「医療」としての正しい『アートメイク』の情報を発信しています。

[🔗 omamoriartmake.or.jp/blog + 3](https://omamoriartmake.or.jp/blog+3)

フォロー： [dryoko_alc.](#) [gifu_ns_ai.](#) [bmc_takebuchi.](#) 他18人



認定看護師の...



活動報告



無料説明会



お問い合わせ先



Web記事



お願い

● 広島

おまもり認定アートメイク講師
Part.03

美容室職員のキョウアと技術
井上 志麻

● 東京

おまもり認定アートメイク講師
Part.02

美容室の仲間
新アートメイクのプロフェッショナル
岡田 茉莉 -MARI-

● 神奈川

おまもり認定アートメイク講師
Part.01

美容師など生業科分野におおかせ
蟹江 麻希

おまもりLIVE
アーカイブ

脱毛に悩んだら医師だけでなく
看護師にも相談した方がいい理由

Guest
おまもり認定アートメイク看護師
MARIさん

おまもりLIVE
アーカイブ

治療を受けている病院で
アートメイクも受けられる？

Guest
おまもり認定アートメイク看護師
MARIさん

おまもりLIVE
アーカイブ

アートメイクを
知らない医師は多い？

Guest
おまもり認定アートメイク看護師
MARIさん

おまもりLIVE
アーカイブ

「出張ケアって
お願いできるの？」
～医療行為だからこそこ難しい～

Guest
おまもり認定アートメイク看護師
MARIさん

おまもりLIVE
アーカイブ

「近いようで遠い」
地域内でも選択肢を
～少しでも負担を少なく～

Guest
おまもり認定アートメイク看護師
MARIさん

おまもりLIVE
アーカイブ

アートメイク環境の
地域差を考える
～フリスランNsの活躍～

Guest
おまもり認定アートメイク看護師
MARIさん

 医療アートメイクを 受けた後の アフターケア	 医療アートメイク 「MRI」検査は 大丈夫なの？	 「がん医療で良く聞く」 アピアランス ケアとは？
 医療アートメイク アートメイクの 受ける施術の流れ	 抗がん剤の副作用 がん治療に起こる 「脱毛」とは？ 理由と症状について	 「がん患者さんの」 声 が 社団設立へ！ 署名が届けば表情がこんなに 明るくなるって
 実は知られていない！ タトゥーと アートメイクの違い！	 がん医療アートメイク 顔の印象の8割は 「眉毛」で決まる！	 「がん患者さんの」 声 が 社団設立へ！ 署名が届けば表情がこんなに 明るくなるって

弊社の取り組みと実績



OMAMORI ARTMAKE



患者様向け無料相談

おまもりアートメイク公式LINEにて医療アートメイクを対応しているクリニックの情報提供や脱毛・アートメイクについてのご相談を365日無料で対応。またアートメイクを希望される患者さまにはその地域の弊社が認定したアートメイク看護師の紹介も行っています。



弊社団の取組みと実績



外部への活動

- ▶ 大学病院やクリニックへのパンフレット設置活動
- ▶ 大学病院やクリニックでのおまもりアートメイク導入支援
- ▶ 学会や講演会に参加しての啓蒙活動
- ▶ がん医療アートメイクの情報発信
- ▶ がん患者さまへのがん医療アートメイク提供



病院へのパンフレット設置活動



院内でのおまもりアートメイクの導入



学会への展示参加



がん患者へのアートメイクの施術

弊社団の取組みと実績



OMAMORI ARTMAKE



活動実績①

▶ パンフレット設置施設

東京

四ツ谷メディカルキューブ・武蔵野赤十字病院

神奈川

横浜栄共済病院・藤沢ガーデンクリニック・湘南藤沢心臓血管クリニック・戸塚共立第二病院
湘南鎌倉総合病院・横須賀共済病院・湘南藤沢徳洲会病院・聖マリアンナ医科大学病院
聖マリアンナ医科大学附属ブレストアンドイメージングセンター

兵庫

神戸大学附属病院・兵庫県立がんセンター・甲斐診療所ふくや皮フ科クリニック
マンマリアコウベ

大阪

茶屋町ブレストクリニック

石川

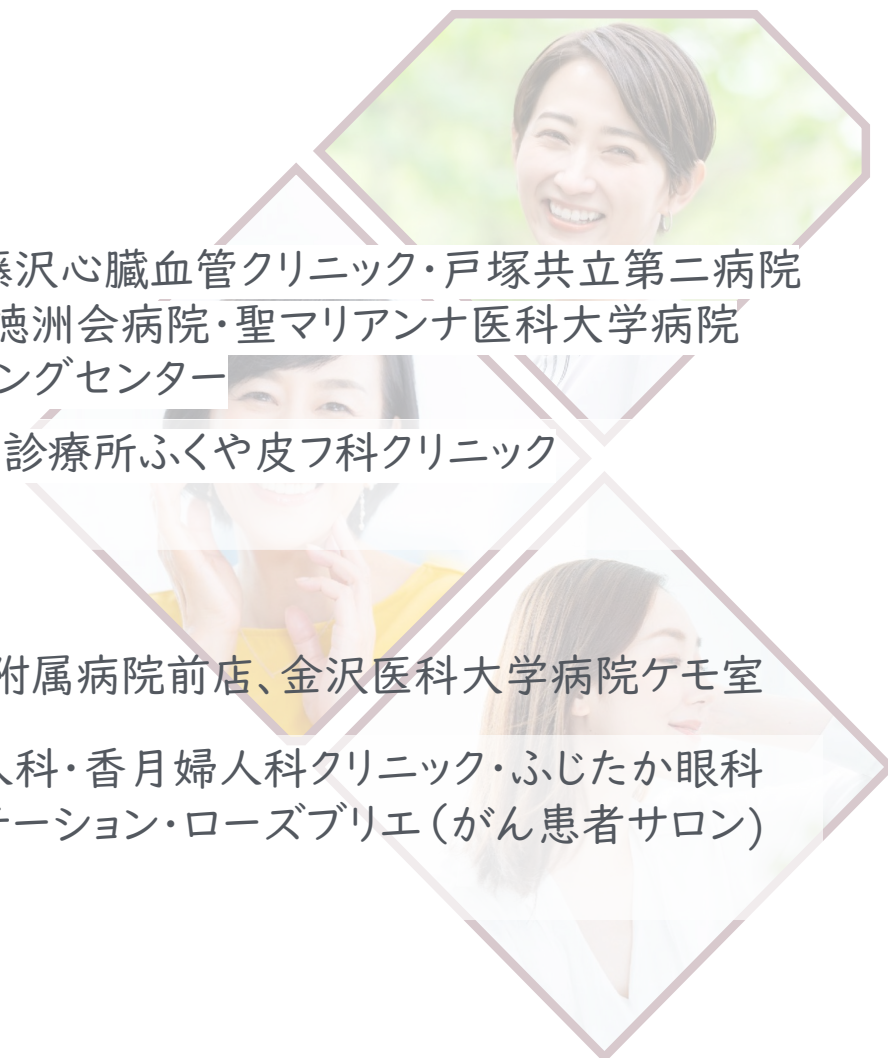
金沢大学附属病院・FOR AC内灘店、金沢大学附属病院前店、金沢医科大学病院ケモ室

広島

YAYOIクリニック・ここみクリニック・中川産科婦人科・香月婦人科クリニック・ふじたか眼科
ひろしま駅前乳腺クリニック・ピンクリボン情報ステーション・ローズブリエ(がん患者サロン)
FOR AC広島サロン

徳島

しらさぎ形成クリニック



弊社団の取組みと実績



活動実績②

その他活動

- ◆2023年6月 第31回 乳癌学会総会 出展
- ◆2023年12月 東京都 みたかビジネスプランコンテスト 優秀賞 受賞
「がんの治療から表情を守るがん医療アートメイクを医療の新常識に」
- ◆2024年9月 第一回 アピアランスアートメイク症例検討会 実施
- ◆2024年11月 乳癌学会近畿地方会（大阪） 出展
- ◆2025年2月 第二回症例検討会開催予定
（がんけん有明病院乳腺科医師参加）
- ◆2025年7月 第33回 乳癌学会総会 出展予定



おまもりアートメイク導入 提携病院



聖マリアンナ医科大学附属研究所 ブレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック



福田護院長 ピンクリボン運動創設者

院長先生や看護師長・乳がん認定看護師の方にも施術を見ていただき、医療アートメイクの知識を深めていただきました。

患者様への眉毛の脱毛に対するアピアランスケアの提供として
聖マリアンナ大学病院の協力のもと医療アートメイクを導入いたしました。



弊社の取り組みと実績



OMAMORI ARTMAKE



全国で活動するおまもり看護師の学術向上のための がん患者への施術における症例検討会の実施

- ▶ 治療内容・施術タイミング・肌へのダメージ・定着などの考察を行いトップレベルの技術者たちと意見交換の実施
- ▶ 聖マリアンナ医科大学乳腺外科医師と抗がん剤治療中におけるアートメイク施術についての意見交換



おまもり看護師



乳腺外科医との意見交換



乳がん看護認定看護師と意見交換



症例発表

弊社団の取組みと実績



日本MA-T工業会 賛助会員企業へ



がん患者様へのアートメイク施術の前後にスキนครીンの使用導入



傷にしみることなく施術中も除菌可能で、
免疫が落ちているがん患者へのアートメイク施術の感染予防として使用

弊社団の取組みと実績



OMAMORI ARTMAKE



おまもり認定アートメイク看護師制度の導入

抗がん剤の治療前・治療中・治療後の患者さまが、安心して医療アートメイクを受けられるように
高度なアートメイク技術と豊富な知識・経験を持ち、クオリティの高いアートメイクの施術を提供するこ
とができるアートメイクアーティストをご紹介できるように、弊社団が選抜したおまもりアートメイク専任
のがん医療アートメイクアーティスト集団です。

それぞれ担当の地域にて、がん患者さまの施術を担当しています。



しらさぎ形成外科クリニック神戸院(兵庫)
BAOクリニック梅田院(大阪)
メディカルアートメイクAlicia(京都)

藤枝 麻美

Asami Fujieda

対応メニュー

眉、リップ、アイライン

アピアランスケアに対する想い

現在、美容目的でのアートメイクの認知がまだまだ一般的であり、脱毛症の方、これから抗がん剤治療を受けられる方や治療を受けて脱毛された方へのアートメイクはまだ認知されていないのが現状です。

アートメイクをすることにより、脱毛による見た目の変化に不安を感じる方がなく治療を受けてもらいたい、毎日を通してもらいたい、アートメイクが患者さんの「おまもり」となり、少しでも心の手助けになればと思い、おまもりアートメイクの活動に参加させていただくことになりました。



藤沢ガーデンクリニック

蟹江 麻希

Maki Kanie

対応メニュー

眉・リップ・アイライン

アピアランスケアに対する想い

「メイクしてる間はいんだけど、メイク落として鏡見ると、眉がないことを思い知らされるんだよね。この瞬間って、毎日あるんだよね。」と脱毛症の方が仰っていました。

たかが眉毛。されど眉毛。

眉毛ができるだけで、こんなにも人は変わるのだと、日々実感しています。

アートメイクをすることで、素顔の自分を今より好きになり、鏡や目を避けたり、怖くて過ごすのではなく、少しでも良い気分で過ごせるようになったらと思います。

ほとんど地毛がない方でもできるだけ自然に見えるように、技術研鑽も惜しみません。



甲斐診療所

甲斐 とみか

Tomika Kai

対応メニュー

眉、リップ、アイライン

(乳輪・乳頭アートメイク導入予定)

アピアランスケアに対する想い

抗がん剤治療前にアートメイク施術をされた方に、『これから始まる治療に少し前向きになった。この技術はがん治療をする人全員に知ってもらった方がいい』と言われました。

また、既に抗がん剤治療が始まり状態が優れずに施術が出来なかった方には、『アートメイクの存在を治療前に知りたかった』と言われ、医療アートメイクの存在を治療前に知っておくことが必要だと実感しました。

がんやがん治療、脱毛症に向き合っている方に寄り添い、医療アートメ

認定制度について



おまもり認定アートメイク看護師とは

弊社団の理念に賛同し、技術・知識・想いをすべて兼ね備えた
「がん医療アートメイクのプロフェッショナル」として弊社団が認定した専任の
がん医療アートメイクアーティストのこと



Point

- ▶ がん患者様に高度なアートメイク技術を提供できる
- ▶ アピアランスケアの知識を十分に持っている
- ▶ 医療貢献度の高い仕事に従事したいという真っ直ぐな想いを持っている

現在は
「東京」「神奈川」「大阪」「京都」「石川」
「兵庫」「広島」「徳島」を中心に活動拡大中



弊社団の取組みと実績



OMAMORI ARTMAKE



おまもり認定アートメイク看護師 所属場所



医療アートメイクとは？



OMAMORI ARTMAKE



医療アートメイク

表皮～真皮浅層の浅い部分に専用針で色素を入れて皮膚を染色することで、
直接眉毛の毛並みを描く医療技術（医療行為です）

◆ 特徴



出血がほぼない

傷をつけるのは真皮浅層までなので
施術中の出血がほとんどない



感染リスクが低い

感染対策として使い捨て針を使用
することで、より安全に配慮



痛みが少ない

麻酔を使用しての施術のため
ペインコントロールで負担軽減



医師の指示下で実施

医師の指示のもと、
看護師もしくは医師のみが施術を行う

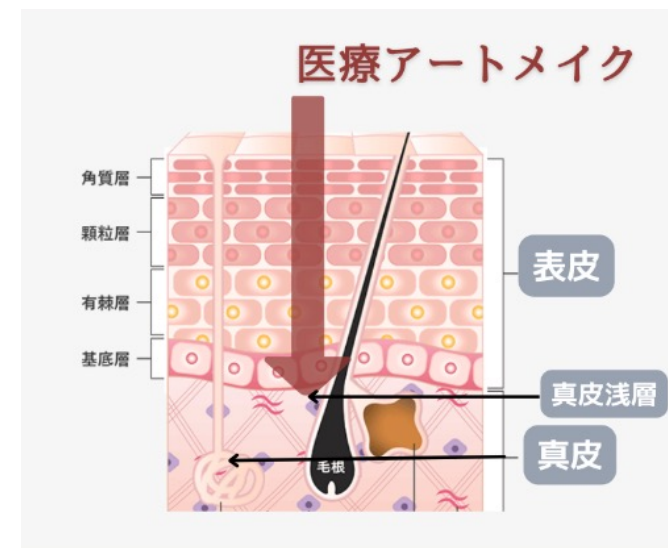


図1 医療アートメイクの染色イメージ

※唇アートメイクは歯科医師も施術可能

医療アートメイクとは？



医療アートメイクの種類



毛並みアートメイク

- ・毛流れに合わせて、毛並みを1本ずつ手彫りで描く技術。
- ・自眉毛が増えたようなふんわりとした自然な仕上がりが特徴。
- ・肌質や年齢によって線が滲む場合もあり、向き不向きがある。



パウダーアートメイク

- ・手彫りとマシーンを併用した技術。
- ・お化粧をしたようなパウダー感のある仕上がりが特徴
- ・肌にダメージが少なく年齢や肌質に向き不向きがありません



医療アートメイクとタトゥーの違い



OMAMORI ARTMAKE



	タトゥー	医療アートメイク
色素の 皮膚深度	表皮～ <u>真皮</u> まで	表皮～ <u>真皮浅層</u> まで
機器	<u>コイルタトゥーマシン</u> <u>パワーが強く真皮の層まで</u> 深く色素を注入	<u>ロータリーマシン</u> 静かで繊細な振動のため 浅い層に施術可能
色素	色素の質量や粒子が大きく 金属含有量が多い	色素の質量や粒子が小さく 金属含有量がごく微量
法制度	法律や資格制度なし	医師法第17条に規定あり (平成13年より)

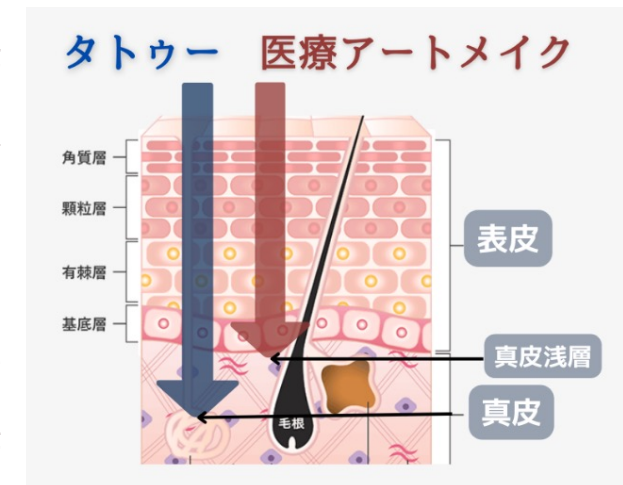


図2 タトゥーとの染色比較イメージ

MRI検査に影響はなく
受けることが可能です。

医療アートメイクとは？



OMAMORI ARTMAKE



医療アートメイクの色素について

医療アートメイクで使用される色素は、「アメリカ食品医薬局」FDAや「ヨーロッパの安全規格」CEに認められた天然成分主体の色素です。金属含有量は極わずかであり、MRIへの影響がないと色素の販売元より報告を受けています。各仕入先のサイトには安全データシート(SDS = Safety Data Sheet)が掲載され、確認ができるようになっています。



【主な無機顔料の金属成分】

- 赤酸化鉄
- 黄酸化鉄
- 酸化クロム
- カーボンブラック
- 黒酸化鉄
- 酸化チタン

がん医療アートメイクとは？



他の医療アートメイクとの違い

		おまもりアートメイク	
		一般的な医療アートメイク	がん医療アートメイク
目的	主に美容的目的	抗がん剤治療による脱毛への心身サポート	
対象	健康な一般の方	がん治療を受けている患者様	

高度な技術力、豊富な経験、抗がん剤治療に関する知識が豊富な
「おまもりアートメイク認定看護師」が安心安全な施術の提供をお約束します

がん治療における”脱毛”の影響



OMAMORI ARTMAKE



✿ 脱毛による心身への影響

外見の変化

- ・お顔の印象の変化・表情の消失
- ・アイデンティティの消失
- ・自信の消失

脱毛前



脱毛後
(医療用ウィッグ着用)



図3 抗がん剤治療による脱毛例

体力低下と精神的ストレス

- ・治療による体力低下に加え、眉の脱毛に毎日のメイクがより難しく更に疲弊
- ・眉が脱毛したお顔をみる精神的なストレスと不安の増加

患者様の声

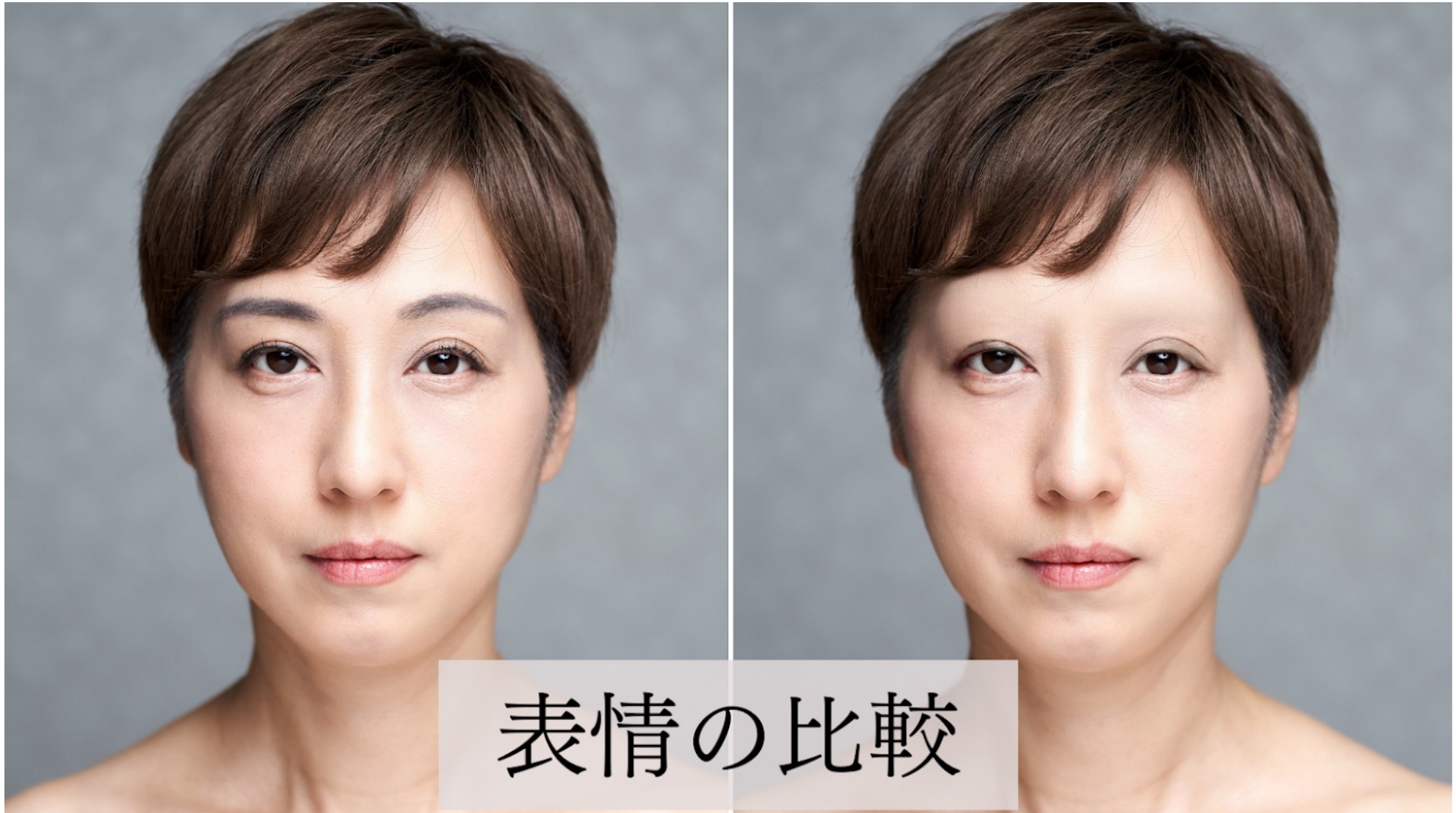
眉毛がなくなると、いつもより眉毛を描くのが大変。
眉毛がない状態の顔を見るのも辛いけど、メイクすることにも
ストレスを感じてしまう・・・



がん治療における”脱毛”の影響



OMAMORI ARTMAKE

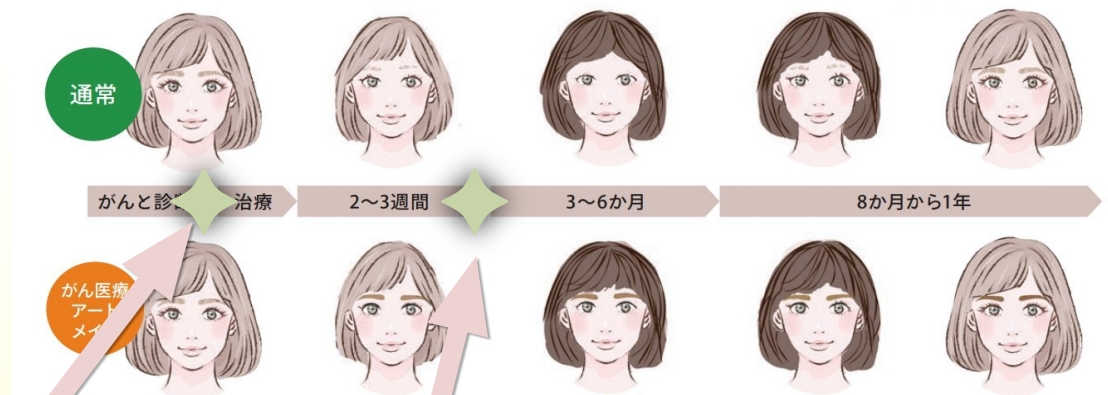


表情の比較

がん医療アートメイクの施術時期

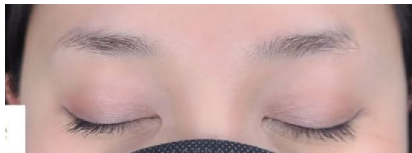
✿ 推奨の施術タイミング

- ◆ 1回目: 抗がん剤治療開始前
- ◆ 2回目: 休薬期間 or 抗がん剤治療後
(1回目から最短1か月後)
- ◆ 3回目: 適宜タイミング



✿ 施術例

施術前



1回目施術直後



1回目から2ヶ月後



2回目施術直後



事前に施術することで、治療中の精神的ストレス軽減します

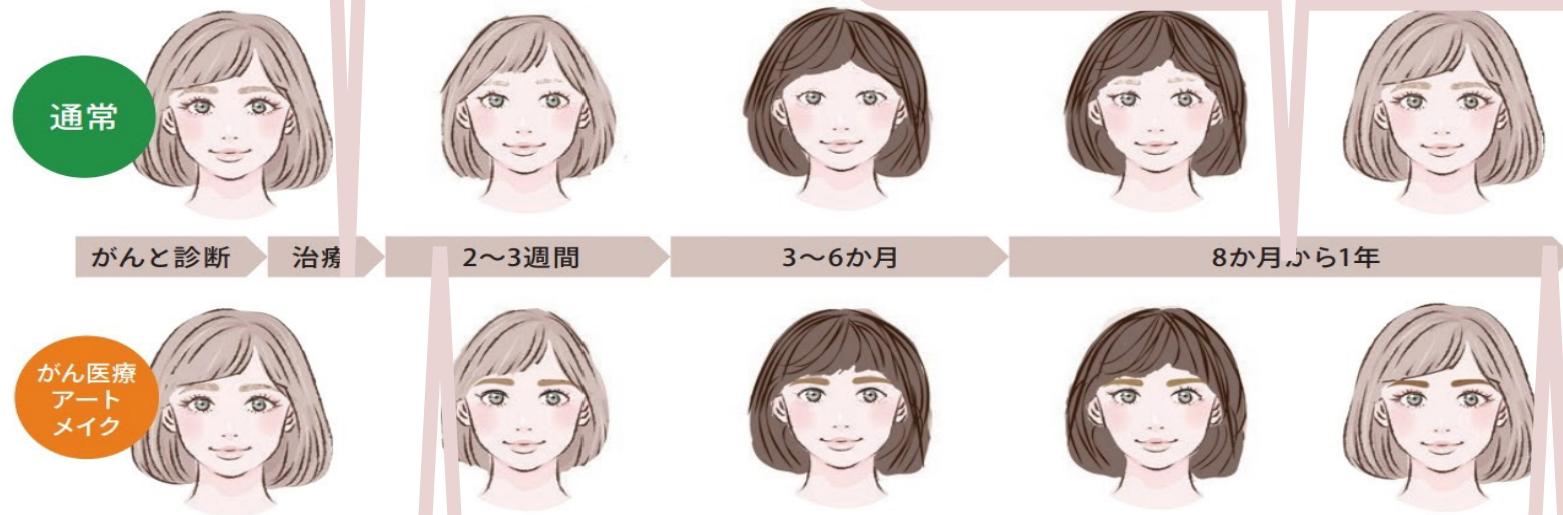
※抗がん剤治療により肌の状態が芳しくない場合は、通常より期間を空けてから2回目以降の施術をご案内する場合があります。

がん医療アートメイクの施術時期



初回抗がん剤投与日の前日までを目安に施術。
脱毛による見た目の変化への不安や精神的ストレスを軽減。

発毛が始まった頃のメイク負担も大幅に軽減。
日常生活のサポートとしても活躍。



脱毛が始まっても、眉アートメイクによって
今までと変わらない見た目と豊かな表情を維持。

しっかり定着させるために、2.3回重ねて施術。

抗がん剤治療を始める前に、がん医療アートメイクの施術を受けることを推奨しています。

がん医療アートメイクのリスク



◆ 抗がん剤治療におけるリスク

副作用により皮膚が脆弱になっている場合は、色素の滲みや定着が不十分になることがある。

◆ アートメイクのリスク

一度定着すると数年持続するため、すぐに消すことが難しい。

※レーザーにより薄くすることは可能だが、抗がん剤治療中は肌への影響を考慮して推奨しない。

✿ リスク回避のために

- ・レジメンや皮膚の状態を考慮して、アートメイクの施術が可能な時期を提案する。
- ・技術力や知識の乏しい施術者によるトラブルを防ぐ。
- ・元の眉毛の形や毛流れをベースに、年齢を重ねても崩れない、骨格に合わせた自然なデザインにする。

Point

採血の数値上、免疫機能に問題がなく、かつ正しい清潔操作と深さで施術することで
基本的にアートメイクによる感染のリスクは極めて低い

患者様の体調や治療を考慮した上で、安全で綺麗なアートメイクを受けて頂くためにも、
技術・知識・経験を備えた「おまもりアートメイク認定看護師」による施術を推奨します。

がん医療アートメイク施術の実際



複数回施術の理由



免疫反応

色素は体にとって「異物」と認識され、免疫反応により色素を体外へ排出しようとする働きが起こる



色素注入の限界量

1度の施術で皮膚に入る色素量には限界があり、皮膚の回復を待ち複数回施術をすることで定着を促す



「肌のターンオーバー」の影響

肌の新陳代謝であるターンオーバーの影響で古い細胞が剥がれ落ちたり、創傷治癒により施術部位が癒蓋になり剥がれ落ちるため、部分的な退色などの変化を生じる

1度の施術でも薄く形を残して定着するため、眉メイクのガイドラインとなりお化粧が楽になります。

1回の施術では十分な濃さと形を定着させることが難しいため、
2-3回の施術を重ねて整えていくことで綺麗な眉の形を定着させていきます。